前衛党建設（ブント再建）へ

六〇年安保闘争とその十年後の運動をつなぐ、社会主義学生同盟（ML派）機関紙を復刻

寄稿：鈴木迪夫氏・船橋 治氏

『赤光 復刻版 全３巻 別冊１』（不二出版）に寄せて／揃定価・本体53000円

尊敬すべき同志

「佐竹茂・潮上太郎を偲ぶ会」スピーチ（二〇一九年六月一六日、於神田・学士会館）―抜粋―

鈴木迪夫

ご紹介頂いた鈴木です。

既に六〇年安保闘争がこれから高揚期を迎えるという九月に、東京大学に入学しいろんなことを思います。

私が「安保共闘学生部」で、東大闘争に十大学生部の長続きの子たちが、繁華の国会議事堂を、国会をとりまき、流れていくのを、ジグザグと蛇行しながらデモをする学生達、このデモの水先の旗のもと、デモに参加していた感じがします。そして、西部書記長、佐竹動員長で民青派との連帯を呼びかけ、これを押して、南部門を破壊・突撃した、全学連の指揮・指令を出した、全学連の指揮・指令を出した、全学連の指揮・指令を出